



主 題

- クラブ (主 題) “Once More We Stand”
「いざ立て友よ、ワイズとともに」 小森 三省会長
- 国 際 (主 題) “Audere est Facere — To dare is to do”
「とにかくやろう — 成せば成る」 Finn A. Pedersen (ノルウェイ)
- ア ジ ア (スローガン) “Mission with Faith”
「信念をもって使命をはたそう」
- 西日本区 (主 題) “Contribute to the Community through Active Services with Love”
「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」 浅岡 徹夫 (近江八幡クラブ)
- 中 西 部 (主 題) 「であいで愛」 清水 誠治郎 (大阪西クラブ)

聖 句

喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。互に思うことをひとつにし、高ぶった思いをいだかず、かえって低い者たちと交わるがよい。自分が知者だと思いがってはならない。

ローマ人への手紙第12章15節～16節

燃焼って

工藤 義正

X先生は教室に入ってくると、教壇からニコニコしながらいつも「みんな生きてるか？」と問いかけていました。変なことという先生やなと思っていて或る日の授業で「燃焼とは発熱を伴う激しい物質の化学反応のことで、それには物と酸素と温度が必要や、物が燃えるってことはある条件下で酸素と反応して起こることなんや。人間関係もよう似てるわな。同じ似たものばかりでは対立、緊張感もなく燃えへんけど、性格や価値観の違うものが集まれば衝突が起き、環境を整えば燃える。生きてるってことは燃えることなんやで。衝突で終わらず、異なるものが理解し合い、その分に応じて働き、反応しあって、結ばれて一つになっていく過程が大事や！」化学か新郎新婦への祝辞かわからんようなことを大阪弁で熱く語っていた先生のことを思い出しました。

ワイズメンになるメリットはなんですか？と聞かれれば多くの人との出会い、知り合えることもその一つですが、「そうやな、酸素の助けを得て燃焼するローソクのように仲間たちとともに輝き、生きてる一体感を味わえるで〜・・・」とX先生っぽく、訳わからなく答えたいと思います。

ローソクの燃焼は煤も出しますが身を削り、他を照らす、奉仕そのものです。ワイズメンズクラブにおいてその燃焼の三要素(物と酸素と温度)は一体何なのか？ みんなで考えてみませんか？

(次期クラブEMC委員長 中西部EMC主査)

5月 例会プログラム

< LT・leader-training >

日時：2012年 5月15日(火) 18:30~20:20

会場：土佐堀YMCA 902号室(10階)

司会：福永勝メン

担当：広報事業委員会(工藤委員長、永井、福永、牧口)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 開会宣言・点鐘 | 小森三省会長 |
| 2. ワイズソング | — 同 |
| 3. ゲスト紹介 | 司 会 者 |
| 4. 聖句朗読・メッセージ | 岩原義則メン |
| 5. 食前感謝 | 岩原義則メン |
| 6. 晚餐と歓談 | — 同 |
| 7. ゲストスピーチ | NPO法人 木野環境理事 |
| 「環境問題について」 | 丸谷一耕氏 |
| 8. ファンドオークション | 岡野泰和メン |
| 9. YMCAニュース | 小島英恵連絡主事 |
| 10. インフォメーション | 岩原義則書記 |
| 11. 誕生日・結婚記念日 | 小森三省会長 |
| 12. ニコニコ | 司 会 者 |
| 13. YMCAの歌 | — 同 |
| 14. 閉 会 宣 言 ・ 点 鐘 | — 同 |

5月の強調テーマ < LT・leader-training >

クラブの例会や奉仕活動に積極的に参画し、ワイズ仲間の友情とチームワークを育み、クラブも活性化と会員相互の研鑽を目指そう！

浅岡 徹夫西日本区理事(近江

例会報告

4

役員会報告

岩原 義則

岩原 義則

4月例会のメインイベント、馬場精子さん「朗読と私」の講演会～ことばの世界～を中心に例会報告をします。

前半は、芥川龍之介「蜘蛛の糸」の朗読、後半は聴者有志による朗読の挑戦でした。よく考えると、朗読は子供の頃の学校でしか、最近では、子供の読み聞かせしかしていませんでした。どちらも、人に聞かせるというよりは、早く終わらないかなあとか、早く寝ないかなあという邪心があるせいか、朗読自体に着目して、人に聞かせるということはしてこなかったなあという思いで聴いておりました。

同じ「蜘蛛の糸」でも、まるで違う。

おこがましいですが、さすがプロの技術が光る朗読でした。有志朗読への添削もお聞きし、やはり人に聞かせる気持ちが大事だ、旨言われて、勝手ながら我が意を得た気持ちになりました。

朗読をするには、心と体が健康であることが大事。馬場さんのおっしゃったことですが、どんなことにも共通することでしょうか。心と体が健康でないとなにもできません。朗読という時間を通して、皆様方へ、心の健康への一助となる貴重なひとときとなりました。



新連絡主事 小島英恵さん自己紹介

はじめまして、4月より学校事業本部に異動になり、光栄にも土佐堀ワイズメンズクラブに参加させていただくことになりました小島英恵と申します。

学生時代英語が好きで(今はトンとご無沙汰ですが…)、大学に張り出してあった求人を見て、大阪YMCAに応募し、難関?!突破。入職後はなぜか・・・青少年活動(ウエルネス事業)一筋で20年間やってまいりました。西YMCAに6年。南YMCAに6年(内5年間は、YMCA長居チャイルドケアセンター兼務)。堺YMCAに8年。現在は、主に国際専門学校教育福祉専門課程(事務所は4階です。)に拠点を置いております。

私の好きな言葉は「神のなさることはすべて時になんて美しい」「イツ チャレンジング!(おもしろそう!やってみよう!)」です。いつもこの言葉に人生を重ね合わせ歩んでいます。今後ともご指導よろしくお願いたします。



日時：2012年4月24日(火) 18:30～21:00

場所：奥田事務所

出席者：小森会長、岡野、奥田、小島、工藤、牧口、水口、岩原

報告事項

1. 4月例会

[4月17日(土) 18:30～20:30 土佐堀 YMCA103・104号室]

出席者:メンバー14名、メネット3名、欠席者4名、功労会員及び広義会員2名、ビジター11名、メーキャップ1名。出席率:(14+1)/18=83.3%

担当: Yサ・ユース事業委員会

(只野委員長・岩原・小路・道関)

ニコニコファンド 15,710円

トスファンド(オークション) 2,800円

内容:朗読家 馬場精子様「朗読と私」～ことばの世界

2. クラブ員研修会(次年度のクラブのあり方)

[日時:4/7(土) 14:00～ 場所:奥田事務所]

出席者:小森会長、生地、岡野、奥田、工藤、永井、福永、牧口、岩原

標語発表、基本方針、年間テーマ、年間活動計画、クラブ例会の振り返りと次年度の進め方、クラブ役員と事業役員、会員増強計画、IBC委員会

3. 大阪高槻クラブ30周年記念例会

[日時:4/15(日) 14:30～18:30、たかつき京都ホテル]

主席者:小森会長、岩田、奥田、工藤、北村(メ)

内容:南蔵院住職 林覚乗 様 講演

土佐堀クラブより祝い金1万円

4. 第4回中西部評議会

[日時:4/21(土) 14:00～16:30 場所:大阪YMCA会館]

出席者:岡野ファンド事業主査、小森会長

内容:議案審議・主査活動報告・会長活動報告 ほか

5. 京都パレスクラブ40周年+1記念例会

[日時:4/22(日) 16:00～20:00 京都ホテルオークラ]

出席者:小森会長、岡野、奥田、北村、工藤、北村(メ)

内容:記念式典・交流懇親会

土佐堀クラブより祝い金1万円

6. 大阪土佐堀ワイズ倉庫整理整頓

[日時:4/24(火) 17:00～18:00、大阪YMCA会館10階]

出席者:小森会長、生地、岡野、工藤、岩原

協議事項

1. 5月例会

[5月15日(火) 18:30～20:30、土佐堀 YMCA902号室]

担当:広報事業委員会(工藤・永井・福永・牧口)

会費 1,500円

内容:環境問題について

ゲストスピーカー:NPO法人 木野環境 丸谷一耕様

*ファンドの献品をお願いします。

2. 6月例会

[6月19日(火) 18:30～20:30、土佐堀 YMCA902号室]

担当:地域奉仕事業委員会

(生地委員長・奥田・工藤・只野)

内容:次期会長方針説明

＜アンニョン KOREA＞

～韓国の石に見る日本～

貯水池建設碑の謎

岩田 晋

韓国慶尚南道の南海島に、1945年、日本人が建てたと伝えられる貯水池建設記念碑がある。この碑の存在を知ったのは2006年の夏、ソウルの大学の資料室で偶然目にした書「慶尚南道近代文化遺産調査報告書」という記録書の中的一项によってであった。そこには、南海郡南海邑に残る貯水池記念碑について、「日本統治時代に日本軍人が朝鮮人村民を動員して貯水池を造り、これを記念するため、1945年に記念碑を建て、さらに貯水池の周囲に桜の樹を植えた」というものであった。韓国での生活にも慣れ、韓国近代史の中に日本人の生活様相を探ろうとしていた矢先のことであったので、まさに渡りに舟の情報であった。1876年の日朝修好条規以後、多くの日本人が釜山経由で朝鮮半島に渡り、1945年の敗戦で引揚げるまで、最大80万人近くの日本人が住んでいたのであるから、それらの人々が半島に残した記念碑などが無数にあるものと考えていた。



貯水池の沿革は知ることが出来たが、日本人はどのように関与したのか

しかし、多くは敗戦とともに、また、1995年前後に相次いで撤去され、殆どが姿を消してしまった。わずかな遺例を求めて、現地へ足を運び始めた時に、貯水池の碑の情報である。しかし、「遠い」という思いがあったというわけでもないが、現地へ足を運ばないうちに、5年近くの歳月が過ぎていた。慶尚南道 南海郡の観光案内パンフレットにはこの貯水池がチューリップと桜の名所として紹介されている。チューリップ栽培は最近のことであろうが、桜はそのまま残ったものと思われる。麗水を出発してからバスを四度乗り換え、現地に着いたのは4時間半後の18時過ぎであった。碑は貯水池畔の桜の木が連なる小高い台地に建っている。高さ133cm、幅42cm、厚さ30cmの堂々たる碑である。「溜池紀功碑」と記された碑の4面には漢文体で文字が刻まれ、ざっと見たところ、950字はあるのか。しかし、碑面上部には「昭和八年癸酉四月」とあり、碑文は報告書に記された内容ではなく、この村の有力者達が不正・昭和の敷度で亘って農地を購入し、村民を動員して農業用貯水池を造った経過が詳細に書かれていて、記録書の内容に該当する文言が見当たらない。末尾に寄附者23名の名前があるが、日本人の名前は見られない。記念碑建立年と沿革内容に大幅に差がある。この貯水池に日本人がどのように関与していたのか。耕運機で通りかかった農夫に尋ねてみたが、回答は得られなかった。現時点で、この草谷貯水池に関する記録は調査報告書以外には見当たらない。しかし、これだけ立派な碑が建てられたのだから、どこかに資料が残っているに違いない。もう一度じっくり調べてから出直す事にした。あの貯水池は今、桜が満開であろう。



「昭和八年癸酉四月」と刻まれている

[International] RBM World Malaria Day - 25 April



ワールドマラリアデイに寄って
UNプロジェクト委員長
元国際会長 ベンソン・ワブレ

ワイズメンズクラブ国際協会
は2006年国際連盟経済社会理事
会において特殊諮問資格を与え
られました。この諮問資格は、

ワイズメンズクラブ国際協会が国連及びその機関と協働し世界の人々の生活向上を目指し、より住み良い世界を実現することを目的として与えられているものです。

2008年にワイズメンズクラブ国際協会は国連主導のもとWHO（世界保健機構）や他の機関とパートナーシップを結びロールバックマラリア（RBM）プロジェクトを支援する決定を致しました。資金協力の他にも各クラブレベルでの奉仕活動など様々なかたちの支援を行っています。国連機関やNGOと協働してマラリアを媒介する蚊の駆除やその生息環境の根絶を目指し様々な取り組みを行っています。多くの場所で特にアフリカの地においてワイズメンがYMCAや赤十字社等と伐採、清掃、殺虫剤散布などの活動を行っています。

国際レベルではRBMパートナーシップに対して寄付を行っています。2009/2010年度には国際赤十字社・赤新月社連盟を通してトータルで25,000から30,000セットの殺虫効果のある蚊帳を西アフリカのシエラ・レオネへ届けました。

ワイズメンズクラブはこの価値あるグローバルプロジェクトへ今後も継続して参加してまいります。引き続き国際赤十字社・赤新月社、国連、NGOと協力しワイズがより一層貢献していきたいと思っております。ぜひワイズメンの皆さんにご努力いただきRBMプロジェクトへより多くのご寄付をいただきますようご協力ください。このプロジェクトはとくにアフリカ地域のマラリアを防止し乳幼児の死亡率を改善する大きな効果があります。

このプロジェクトにご協力、ご貢献いただいたすべてのワイズメンに心より感謝申し上げます

25 April 2012
Sustain Gains, Save Lives: Invest in Malaria



次年度を考えるクラブ研修会報告

奥田 時夫

4月7日(土)午後2時から奥田事務所において、クラブ員10名の出席者をもって標記研修会を開催しました。会長主題：輝くワイズメンになろう！(Let's become shining Y's Men!) スローガン：紳士たれ！(Be gentleman!)を發表し、その標語にのっとり研修会を進めました。基本方針として、主題にあるように、輝けるワイズメンになれるようなクラブを作り上げるためには、規則に縛られることなく自分自身の良心に対して厳格たるべきであるが、至難の業ともいえます。至難の業を越えるためのクラブであらねばならないのです。そんなクラブをめざすためには、第1に例会態勢の見直し：ゲスト、ビジターを迎えるにあたり雰囲気がよくスマートな例会作りをし、その受け入れ態勢を完璧なものにする。例会担当者は5時30分に準備を開始し、例会開始15分前には終了していること。おしゃべりは食事中のみとし例会マナーの遵守。例会準備は人数を増やすために3班編成とし、ゲスト出迎え要員(灰谷、福永、会長)を専属化する。これでゲスト、ビジターをお迎えしてもスマートになります。例会内容も年間テーマ(環境と人権)に沿った年間活動計画をたて準備期間を十分にとることで充実した例会となるでしょう。ここまでできれば後はEMCでゲストをお迎えしても問題はあります。そしてEMCをもっと真剣に考えようではありませんか。詳しくは5月例会までに事業委員長、委員を通知し、基本方針と年間テーマに沿った活動を進めていただきます。(次期会長)

新しくスタートした韓国ワイズ

岩田 晋

韓国のワイズメンがアジア地区から独立し、2011年7月1日から韓国地区として新たに出発したことは国際ワイズの大きな出来事のひとつですが昨年9月23日に全羅南道麗水市のThe Ocean Resort Yeosu Koreaで開かれた第一回韓国地域大会のパンフレットからも、その強い意気込みを感じることが出来ます。この大会テーマは「きれいな海(To Be Clean Ocean)」でこの5月、中旬からEXPOが開かれる麗水市で韓国地区スタートの大会が開催されたということは、韓国地区初代総裁(理事) Moon Sang-bong メンが韓国南部地区のメンバーであることも加え、大きな意味を持っていると言えます。そしてこの大会には李明博大統領からも祝辞メッセージが寄せられています。1万2千名に達するメンバーを擁する韓国ワイズの活力はどこから来るのでしょうか。ワイズメンズクラブに対する社会の認識度が日本とは大きく異なることは事実ですが、何か大きな理由がありそうです。麗水へ通い始めて三年目になりますが、活力ある南部地区のワイズメンズクラブを一度訪ねてみようと思っています。



YMCAニュース

■大阪YMCA常議員会

日時： 5月17日(木) 18:30~20:30
場所： 大阪YMCA会館3階301教室

■第229回大阪YMCA早天祈祷会

日時： 5月18日(金) 7:30~8:30
場所： 大阪YMCA会館10階チャペル
証し： 齊藤 薫さん(大阪YMCAスタッフ)
参加費： 300円(軽食付き)

■大阪YMCA創立130周年記念

日時： 6月2日(土) 13:30~18:00
場所： 大阪YMCA会館
内容： 13:30~記念礼拝 10階チャペル
14:30~会員大会 9階903号室
16:20~記念事業 2階ホール

▽ 5月の予定

15日(火)クラブ例会(18:30~) 土佐堀YMCA902号室
22日(火)第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所
22日(火)ブリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

▽ 6月の予定

19日(火)クラブ例会(18:30~) 土佐堀YMCA902号室
26日(火)第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所
26日(火)ブリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

▽ 5月の誕生日おめでとう

26日 福永 稔子 29日 岩田 千代

▽ 5月の結婚記念日おめでとう

4日 小森 三省

<今月の題字写真> 菖蒲 桜の季節が終わり、菖蒲の花が色づく。新緑の緑と上品な紫色のコントラストが美しい。植物にも化学反応の作用、燃えている?! (Y)

編集後記 Word の使用方法を1つ新しく教えてもらいました。今までやっていた方法が1つ簡単に!こんな事ってよくありますよね! (光)

4月例会出席者数		4月例会出席率		B F	ニコニコ	TOS ファンド
メンバー	14名	会員例会出席者	14名	切手	4月分 15,710円	4月分 2,800円
メネット	3名	メーキャップ	1名	現金		今期累計 46,500円
コメット	0名	合計	15名			
ビジター	11名	現会員数	20名			
ゲスト	0名	出席率対象数	18名			
出席者合計	28名	出席率	83.3%	今期合計 37,800pt	今期合計 67,085円	残高合計 1,251,844円